

資料1-4

(長野県ホームページより抜粋)

信濃川水系 長野圏域河川整備計画 (浅川)

平成19年7月

長野県

第3章 河川の整備の実施に関する事項

第1節 河川工事の目的、種類及び施行の場所並びに当該河川工事施工により設置される河川管理施設の機能の概要

1 河川工事の目的

[外水対策]

100年に1回程度の確率で発生すると予想される降雨(130mm/日)により生じる洪水(千曲川合流点で1秒間につき450立方メートル)に対し、確実性、経済性、効率性に優れ、自然と調和した治水対策として、治水専用ダムによる洪水調節、河床掘削・根継工・護岸工等の河川改修による河積拡大により、小布施町吉島地区、長野市豊野地区、長沼地区、柳原地区、古里地区、朝陽地区、吉田地区、三輪地区、若槻地区、浅川地区、上松地区において、洪水氾濫から家屋等への浸水を防止し、資産を守る。

[内水対策]

下流域における既往最大被害となった昭和58年9月台風10号と同規模の洪水に対し、排水機場の整備を行い、一部地形的に低い部分を除き、下流域において、概ね床上浸水被害を防止する。

2 施行の場所及び整備の内容

[外水対策]

(1)河川改修

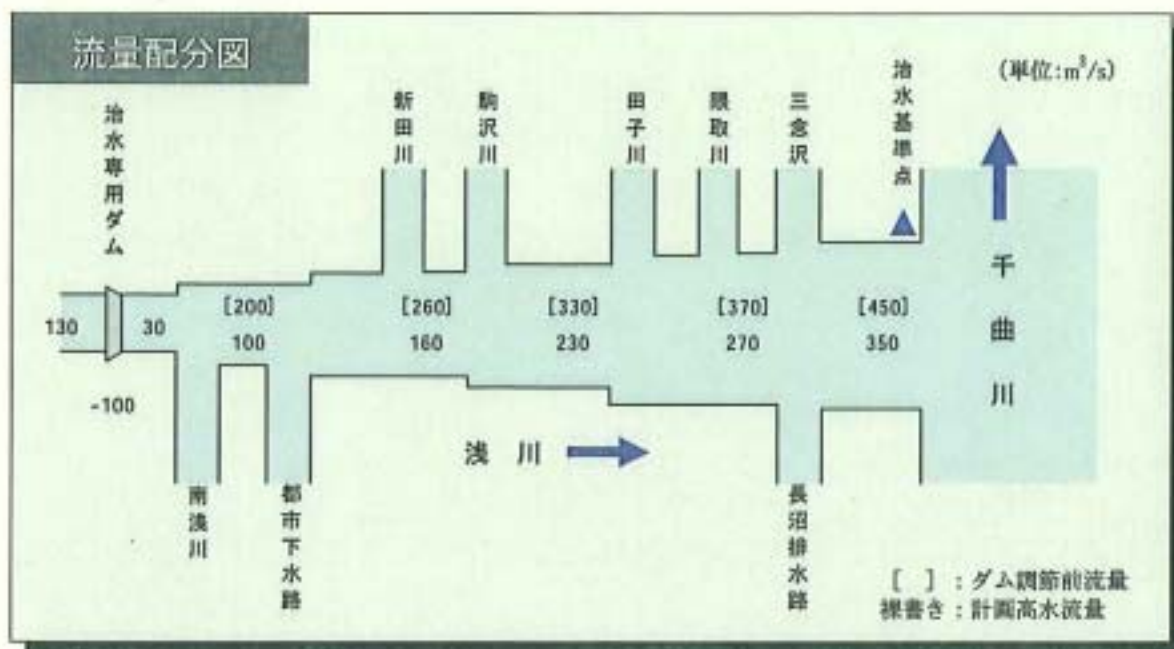
- ① 場所:千曲川合流点から新田川合流点上流までの約7.2km区間及び県道他力橋から県道宇木大橋までの約2.2km区間
- ② 河川整備の種類:河床掘削、根継工、護岸工

(2)浅川ダム(治水専用ダム)

- ① 場所:千曲川合流点より上流約14km、長野市一ノ瀬地区
- ② 型式:重力式コンクリートダム
- ③ 堤高:53m
- ④ 堤頂長:165m
- ⑤ 総貯水量:約110万 m^3

⑥ 目的

洪水調節:ダム地点への流入量 $130\text{m}^3/\text{s}$ のうち、 $100\text{m}^3/\text{s}$ の洪水調節を行い、下流域での洪水被害を防止する。



[内水対策]

(1) 排水機場の整備

- ① 場所: 千曲川合流点直上流
- ② 河川整備の種類: 浅川の排水機場整備